

大阪公立大学

グローバル・コミュニケーション

(GC)コース

第10期生募集について(案内)

March. 2024

新入生のみなさん

大阪公立大学には、グローバル・コミュニケーション&ソーシャル・イノベーション副専攻(GC・SI副専攻)があります。本副専攻ではGCコースとSIコースを提供しています。GCコースは、外国語でのコミュニケーション力を強化し、自国や異文化についての理解を深め、人間と社会の多様性・様々な問題を理解・思索できる人材を養成する教育プログラムです。なお、副専攻とは主専攻(卒業時にみなさんに授与される学士)に加えて、さらに意欲的に学びたい方を対象としています。

副専攻への参加には、一定の条件(主に語学力)が求められます。

授業科目の履修や短期海外研修等を修了したら、学長から副専攻修了認定証が授与されます。また、2025年の夏期に、GCコースに正式登録した学生を

対象として、特別な短期海外研修を

ご用意する予定です!

問い合わせ先:大阪公立大学 基幹教育担当

Kyik-gcc@ml.omu.ac.jp

GCコース第10期生正式登録募集開始は2024年7月です。関心のある方は裏面の表を参考に、前期のうちから計画的に科目を履修してください。別途配布される「副専攻ガイド」冊子もあわせてご覧いただくと、GC・SI副専攻(GCコース)の概要について知ることができます。

GC・SI 副専攻(GC コース)を履修する学生に求められる要件

主専攻(=卒業時に授与される学士)にプラスアルファして GC・SI 副専攻で学び、修了できるだけの実力と学習余力があること。

主専攻・副専攻ともに積極的に学ぶ意思があり、広い視野を持って自立的に学習できること。

外国語による授業を理解できるとともに、外国語を用いて授業に参画できる基礎力があること。(初年次 7 月の段階で、TOEFL-ITP500 点以上もしくは TOEIC600 点以上(うちリスニング 300 点以上)を持っていること。

継続的かつ自発的に外国語を学ぶとともに、外国語で学び続け、副専攻修了時、確かに語学運用能力が増していることを自ら証明できること。併せて、外国語での学びをより深めるため、主専攻・副専攻で学んだことを大学の正課・課外場で積極的に活かすこと。

※GC コース第 10 期生募集の詳細については、2024 年 6 月下旬～7 月上旬頃 UNIPA・学生 Navi に掲載するとともに、登録希望者向けガイダンスで説明します。

※GC コースに正式登録し、履修することができる人数の上限は 40 名です。

希望者多数の場合は、各種語学力テストのスコアに基づいて選抜が行われます。

2024 年度 GC・SI 副専攻(GC コース) 認定科目一覧

コア科目

(GC コース修了までに必要な選択必修単位=計 10 単位)

基幹教育科目:
6 単位以上選択必修

自己・他者・多様性を
理解できる力を育成
(選択① 参照) 注1

授業例

- ・東洋史の見方
- ・日本史の見方
- ・ことばの歴史
- ・英語で学ぶ日本事情
- ・家族と社会
- ・教育と文化
- ・現代の社会問題
- ・現代の部落問題
- ・大学でどう学ぶか 等

英語科目:
4 単位以上選択必修

外国語を活用できる
力を育成
(選択② 参照)

授業例

- ・Media English
- ・Writing A・B
- ・TOEFL A・B
- ・TOEIC L&R
- ・海外活動(留学・ビジネス)準備コース
- ・Discussion
- ・Reading
- ・Literature 等

修了科目

(GC コース修了までに必要な必修科目=計 6 単位)

GC 総合演習:6 単位必修

GC 総合演習 1/2/3

- ※GC 総合演習 1・1 年次後期 火または木 5 限開講
- ※GC 総合演習 2・2 年次前期 火または木 5 限開講
- ※GC 総合演習 3・2 年次後期 火または水 5 限開講

海外研修等:1 回以上必須

GC コース専用研修

GC コース正式登録者には
特別な短期海外研修を用意!

2025 年夏に約 1 か月間の研修があります。
英語“を”学ぶのみならず、英語“で”学ぶ研修です。
研修先や申し込み方法などの詳細は、GC コースより
順次、ご案内いたします。(注2)

注1) 選択科目①②については開講授業・開講期を副専攻ガイドで確認してください。

注2) 研修期間は予定のため、変更する可能性があります。